

【会社概要】

- 所在地：大府市中津留
  - 代表者：代表取締役 堤 大輔
  - 創業：昭和50年
  - 売上高：11.1億円(H28.8期)
  - 従業員数：72名(平均39歳)  
(歯科技工士53名)
  - 付加価値額：4.4億円(※)
  - 事業内容：歯科技工物の製造  
(県内最大手の歯科技工所)
- ※営業利益、人件費、減価償却費の合計

【成長戦略】

- テーマ「九州トップの歯科技工所へ  
～「歯科技工県おおいた」への取組～」
- 定量目標：5年後に売上高20億円(1.8倍)、従業員数92名(1.3倍)、  
付加価値額5.6億円(1.3倍)
- 成長の方向性
  - ①新設した作業所の本格稼働及び積極的な設備投資による競争力・生産能力の向上
    - ・CAD/CAMマシン、ミリングマシンの導入
    - ・口腔内スキャナによる納期の大幅な短縮化及び販路拡大
  - ②関東および南九州からの受注拡大
    - ・大手取引先の営業エリア(関東)拡大、南九州(宮崎県・鹿児島県)への進出
  - ③日本一働きやすい歯科技工所へ～歯科技工士の確保～
    - ・廃業した個人経営者や結婚・出産で一度離職した歯科技工士を積極的に雇用
    - ・県内のみならず県外からも歯科技工士を雇用

【自社の競争優位性、強み】

- 高度な技術を要する歯科技工物まで、全ての種類を製造できる県内唯一の歯科技工物の総合商社
- 首都圏からの強固な販路
  - ・大手取引先を通じた首都圏需要の取り込み
- 個人経営が主流である本業界において、組織化・機械化・分業化を推進し、品質・納期・価格での競争優位性を確立  
(業界を革新しリードする)

